

## <定点把握感染症>

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少 ※◎:警報レベル ○:注意報レベル

疾患名	全国		山形県			村山地区			最上地区			置賜地区			庄内地区			累積(県)
	第21週	第22週	第21週	第22週	増減	第21週	第22週	増減	第21週	第22週	増減	第21週	第22週	増減	第21週	第22週	増減	
<b>インフルエンザ定点</b> (定点医療機関数)			(48)			(20)			(5)			(10)			(13)			
インフルエンザ	3344 0.68	86 1.79	<b>36</b> <b>0.75</b>	▼		45 2.25	<b>24</b> <b>1.20</b>	▼	3 0.60		▼	27 2.70	<b>10</b> <b>1.00</b>	▼	11 0.85	<b>2</b> <b>0.15</b>	▽	11380
<b>小児科定点</b> (定点医療機関数)			(30)			(13)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	698 0.22	5 0.17	<b>6</b> <b>0.20</b>	△		5 0.38	<b>4</b> <b>0.31</b>	▽					<b>2</b> <b>0.33</b>	△				140
咽頭結膜熱	2867 0.91	29 0.97	<b>31</b> <b>1.03</b>	▲		13 1.00	<b>14</b> <b>1.08</b>	▲	1 0.33		▽	14 2.33	<b>17</b> <b>2.83</b>	▲	1 0.13		▽	236
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	10334 3.26	190 6.33	<b>208</b> <b>6.93</b>	▲		99 ◎7.62	<b>125</b> ◎9.62	▲	5 1.67	<b>1</b> <b>0.33</b>	▽	43 7.17	<b>52</b> ◎8.67	▲	43 5.38	<b>30</b> <b>3.75</b>	▽	3827
感染性胃腸炎	22877 7.23	291 9.70	<b>270</b> <b>9.00</b>	▼		120 9.23	<b>126</b> <b>9.69</b>	▲	7 2.33	<b>10</b> <b>3.33</b>	▲	97 16.17	<b>94</b> <b>15.67</b>	▽	67 8.38	<b>40</b> <b>5.00</b>	▽	3255
水痘	1626 0.51	14 0.47	<b>27</b> <b>0.90</b>	▲		8 0.62	<b>4</b> <b>0.31</b>	▽				2 0.33	<b>6</b> <b>1.00</b>	▲	4 0.50	<b>17</b> <b>2.13</b>	▲	336
手足口病	3077 0.97	7 0.23	<b>14</b> <b>0.47</b>	▲		4 0.31	<b>8</b> <b>0.62</b>	▲	3 1.00	<b>6</b> <b>2.00</b>	▲							57
伝染性紅斑	330 0.10	19 0.63	<b>30</b> <b>1.00</b>	▲		1 0.08	<b>2</b> <b>0.15</b>	▲	3 1.00	<b>2</b> <b>0.67</b>	▼	12 ◎2.00	<b>25</b> ◎4.17	▲	3 0.38	<b>1</b> <b>0.13</b>	▽	137
突発性発しん	1846 0.58	24 0.80	<b>27</b> <b>0.90</b>	▲		4 0.31	<b>7</b> <b>0.54</b>	▲		<b>2</b> <b>0.67</b>	▲	16 2.67	<b>13</b> <b>2.17</b>	▽	4 0.50	<b>5</b> <b>0.63</b>	▲	432
百日咳	28 0.01	2 0.07	<b>2</b> <b>0.07</b>				<b>1</b> <b>0.08</b>	▲		<b>1</b> <b>0.33</b>	▲				2 0.25		▽	12
ヘルパンギーナ	739 0.23	1 0.03	<b>1</b> <b>0.03</b>									1 0.17		▽		<b>1</b> <b>0.13</b>	▲	22
流行性耳下腺炎	1471 0.46	6 0.20	<b>5</b> <b>0.17</b>	▼		1 0.08	<b>3</b> <b>0.23</b>	▲				4 0.67	<b>2</b> <b>0.33</b>	▼	1 0.13		▽	386
<b>眼科定点</b> (定点医療機関数)			(8)			(4)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	10 0.01																	
流行性角結膜炎	605 0.87		<b>1</b> <b>0.13</b>	▲			<b>1</b> <b>0.25</b>	▲										40
<b>基幹定点</b> (定点医療機関数)			(10)			(4)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	200 0.42	2 0.20	<b>3</b> <b>0.30</b>	▲		2 0.50	<b>2</b> <b>0.50</b>									<b>1</b> <b>0.33</b>	▲	58
クラミジア肺炎	3 0.01																	
マイコプラズマ肺炎	115 0.24	4 0.40	<b>4</b> <b>0.40</b>			1 0.25	<b>2</b> <b>0.50</b>	▲	1 1.00		▽				2 0.67	<b>2</b> <b>0.67</b>		91
細菌性髄膜炎	7 0.01																	1
無菌性髄膜炎	18 0.04																	4

## <全数把握感染症>

疾患名	類型	報告数				備考
		村山	最上	置賜	庄内	
結核	患者	3		1	1	
E型肝炎	患者				2	※第21週追加報告 1件有り。
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	患者	1				
梅毒	患者	1				
侵襲性肺炎球菌感染症	患者				1	※第21週追加報告分。肺炎球菌ワクチン接種歴無し。

## <通信欄>

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。

<定点把握感染症 報告患者数 年齢別>

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
インフルエンザ			1			4	3	1	2	2	2	14	4		
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
	3														36
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	1	2	2	1											6
咽頭結膜熱		7	12	1	2	4	3	2							31
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2	13	24	18	16	21	27	20	15	11	34	1	6	208
感染性胃腸炎	2	34	53	42	30	32	23	16	6	7	7	14	1	3	270
水痘					5	4	4	1	7	2	3	1			27
手足口病		3	6	2		1	1		1						14
伝染性紅斑				1	5	9	9	1	1	1	2	1			30
突発性発しん		7	19				1								27
百日咳	1										1				2
ヘルパンギーナ		1													1
流行性耳下腺炎				1	1				1		1	1			5

<平成29年4月 月報>

2017年5月17日 発行

疾患名	山形県		村山地区		最上地区		置賜地区		庄内地区		累積(県) 1～4月
	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	
<b>STD定点</b> (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数 15	19	3	7	10	11	1	1	1		68
	定点当り 1.50	1.90	0.75	1.75	10.00	11.00	0.50	0.50	0.33		
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数 8	6	1	1	1	1	6	2		2	27
	定点当り 0.80	0.60	0.25	0.25	1.00	1.00	3.00	1.00		0.67	
尖圭コンジローマ	報告数 1	1		1			1				3
	定点当り 0.10	0.10		0.25			0.50				
淋菌感染症	報告数 3	5	1	3			1		2	1	13
	定点当り 0.30	0.50	0.25	0.75			0.50		0.67	0.33	
<b>基幹定点</b> (定点医療機関数)	(10)		(4)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数 5	5		1			1		5	3	26
	定点当り 0.50	0.50		0.25			0.50		1.67	1.00	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数 23	17	8	8	1		1	2	13	7	73
	定点当り 2.30	1.70	2.00	2.00	1.00		0.50	1.00	4.33	2.33	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数										1
	定点当り										

<トピックス>

【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎情報】

今週、A群溶血性レンサ球菌感染症の定点当たり報告数が、村山地区と置賜地区で警報レベルを上回りました。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
警報開始基準値:8人 警報終息基準値:4人
・第22週定点当たり報告数
村山:9.6人 最上:0.3人 置賜:8.7人 庄内:3.8人

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは

A群溶血性レンサ球菌による上気道の感染症です。

【症状】2～5日の潜伏期の後、突然の発熱(38℃以上)、咽頭発赤、苺舌

(写真1)などの症状が現れます。通常、熱は3～5日以内に下がり、1週間以内に症状は改善します。治療は、抗菌剤が有効です。肺炎などの合併症を防ぐためにも、症状が改善しても医師に指示された期間、薬を飲むことが大切です。

【感染経路と予防法】この病気は、患者の咳やくしゃみ等のしぶきに触れること等で感染しますので、一般的な予防対策(手洗いや咳エチケット等)が大切です。また、咽頭痛がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。



写真1: 典型的な苺舌  
(国立感染症研究所ホームページより)

【伝染性紅斑(リンゴ病)情報】

伝染性紅斑の定点あたり報告数が、置賜地区で警報レベルとなっています。

・伝染性紅斑
警報開始基準値:2人 警報終息基準値:1人
・第22週 定点当たり報告数
村山地区:0.2人 最上地区:0.7人 置賜地区:4.2人 庄内地区:0.1人

【症状】

10～20日の潜伏期の後、両頬に鮮明な赤い発疹が現れ、続いて手足にもレース様の発疹が現れます。なお、頬に発疹が現れる7～10日前に、微熱や風邪の様な症状がみられることが多く、この時期にもっとも感染力が強くなります。予後は通常良好ですが、妊婦が感染した場合、胎児水腫または流産を起こすことがあるので注意が必要です。

【予防法】

伝染性紅斑にはワクチンはありません。また、感染力のある時期には、特徴的な症状を示さないため、日頃からの手洗い・うがい・咳エチケットが重要です。

【インフルエンザ情報】

インフルエンザの県全体の定点当たり報告数は0.8人となりました。

1 迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数(第22週)

県全体の件数: A型 3件、B型 32件、不明 1件

2 集団発生状況(県健康福祉企画課まとめ 第22週)

庄内地区:1施設(小学校1)